

「レセプト情報等の活用による医療の効率化」および
「医療情報データベースの活用による医薬品等安全対策の推進」の
タスクフォースにおける検討課題について

レセプト情報等の活用による医療の効率化等に向けた具体的課題（案）について

【本年度の調査方針】

1. 医療の効率化に資するレセプト情報等の利活用のあり方について
2. 医療情報データベースの活用による医薬品等安全対策に関する進捗状況について

【具体的検討課題（案）】

1-1. レセプト情報等の提供体制

レセプト情報の取扱いに関する有識者検討会や、厚生労働省で取り扱う医療情報の一元的な利活用を可能とする提供体制の構築について、厚生労働省から方針の説明を受けて議論。

1-2. 医療の効率化に資するデータ利活用のあり方の検討

レセプト情報だけではなく、その他の情報を組み合わせることにより

- ・ 医療機関における経営の効率化
- ・ 自治体による医療資源の最適化
- ・ 医療現場での医療の質の向上
- ・ 保険者による保険者機能の発揮

に資する活用方法について、国内外の事例や動向を踏まえ、電子化された情報の利用形態等を検討する。その際、医療情報の適切な管理のあり方をあわせて検討する。

2. 医療情報データベースの活用による医薬品等安全対策に関する進捗状況について

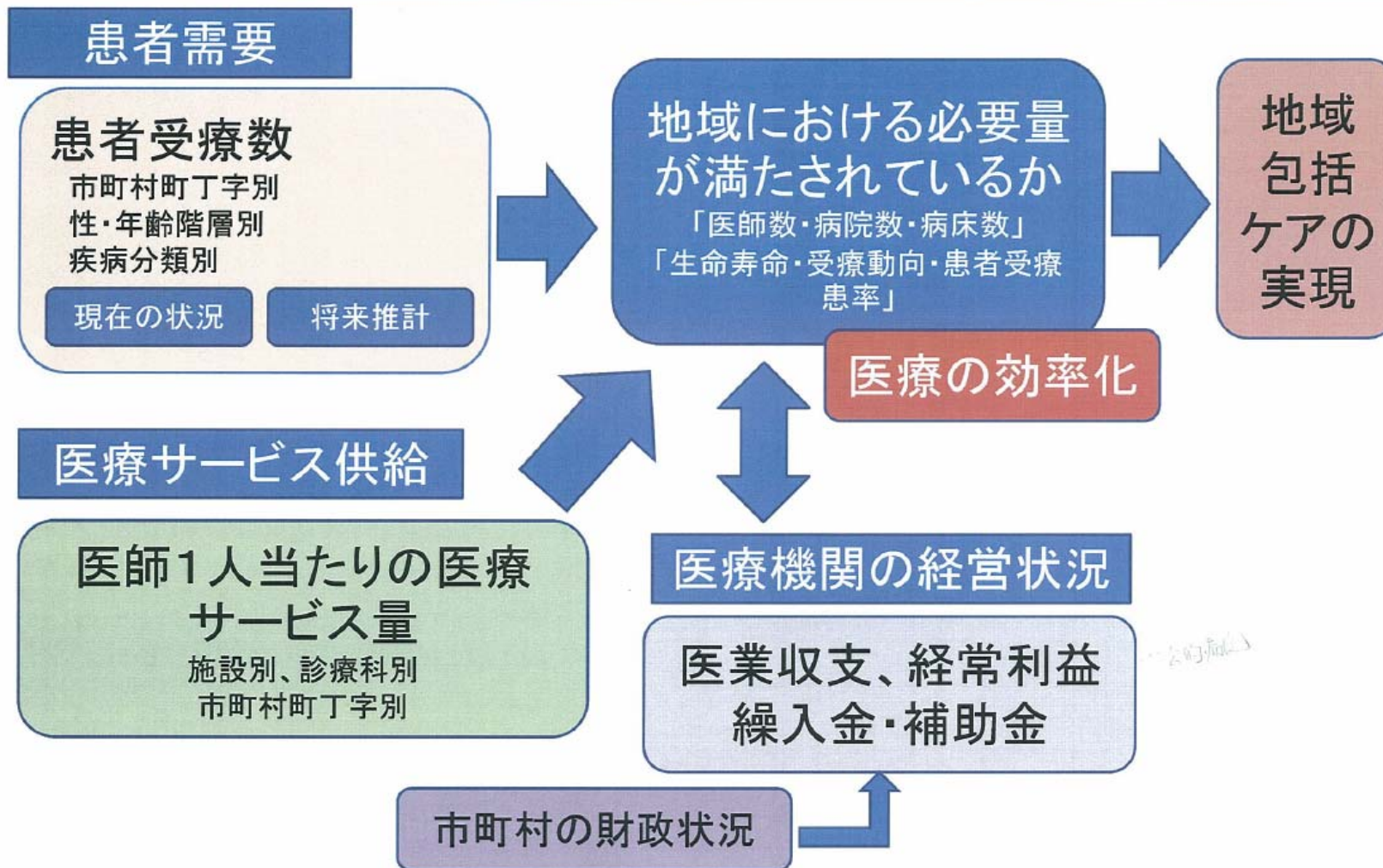
医療情報の取扱い倫理指針等、必要な指針の策定について厚生労働省から方針の説明を受けて議論。

医薬品の副作用情報の抽出や疫学的利用について厚生労働省から方針の説明を受けて、医療情報の適切な管理のあり方を含め議論。

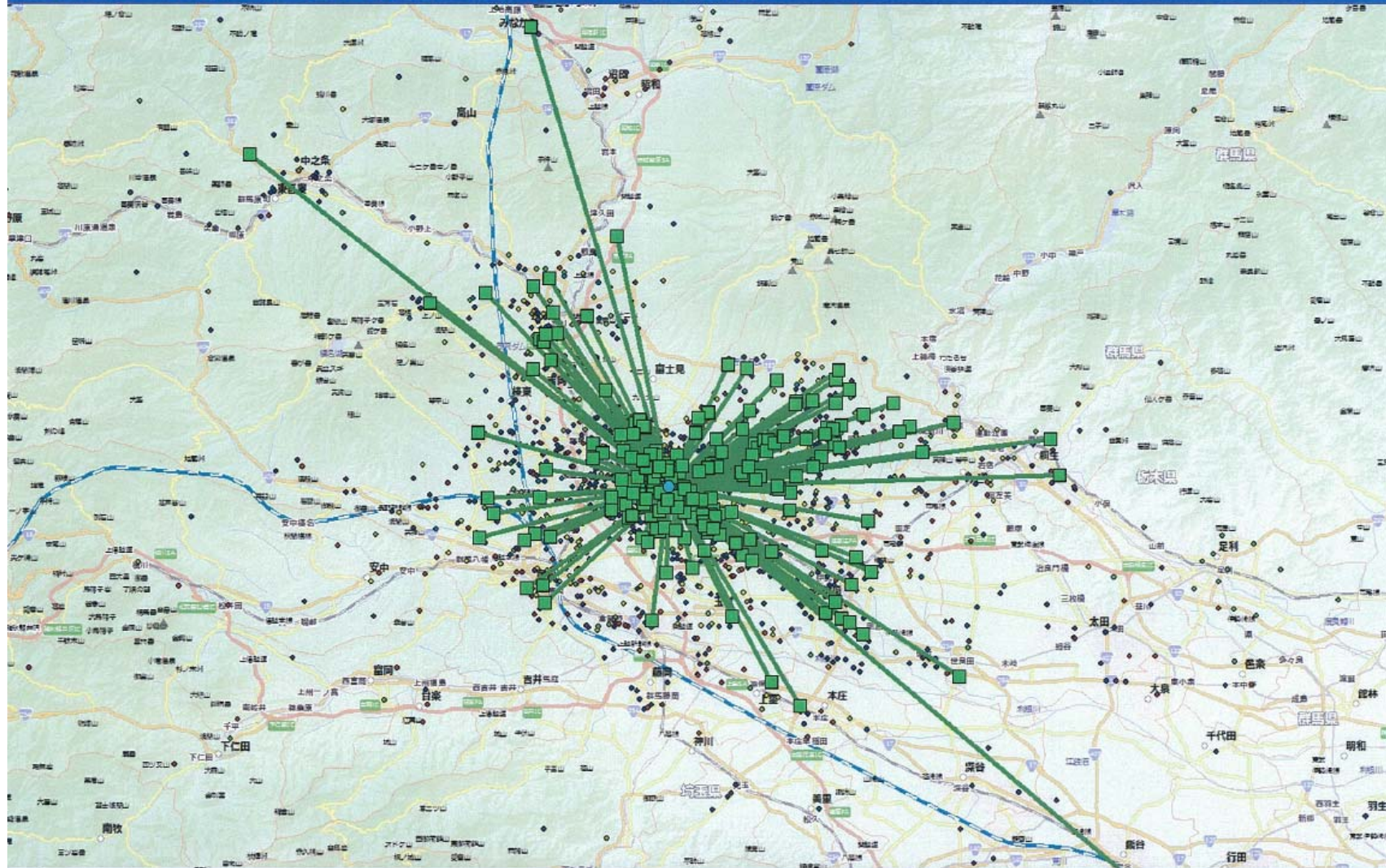
参考資料

医療の効率化に資するデータ利活用の 活用事例

9 研究全体像

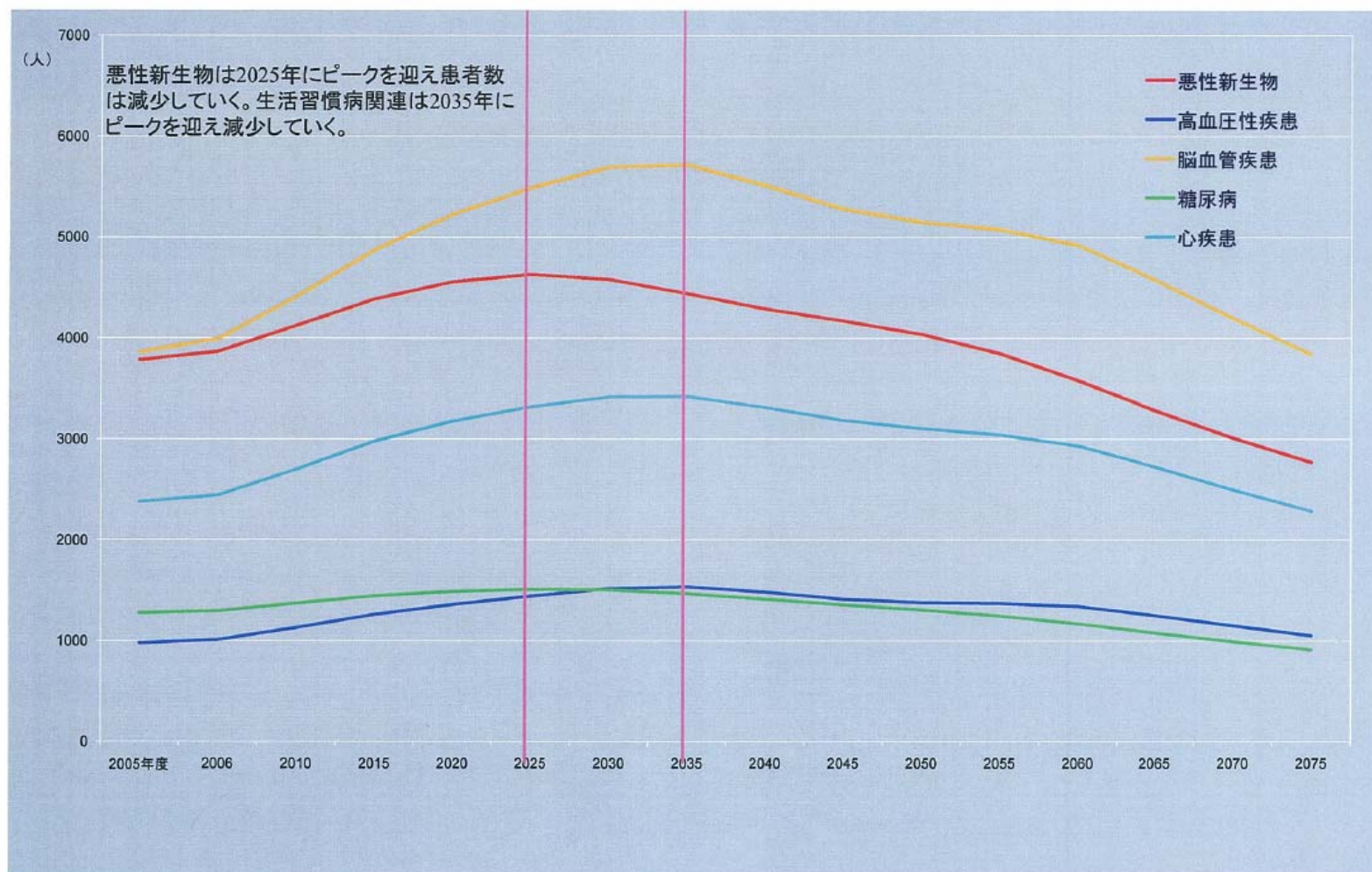


R24 入院患者距離計算 (呼吸器内科)



Division of Community and Family Medicine, Division of Community Health Informatics, Center for Community Medicine, Jichi Medical University

R2 疾病分類別受療者数推計（群馬県入院）



Division of Community and Family Medicine, Division of Community Health Informatics, Center for Community Medicine, Jichi Medical University